

警報発令時・地震発生時の対応について

【警報発令時】

- (1) 午前7時に「播磨町」に「警報」が発令されている時

臨時休業とします。

児童は自宅学習となります。

- ・児童だけの外出は、控えてください。
- ・翌日の用意は、時間割どおりとします。

- (2) 午前7時過ぎに（登校中に）「播磨町」に「警報」が発令された時

- 自宅から集合場所に向かう、または、登校中の場合、帰宅します。
- 地区担当教員が通学路に出向き、連絡・指導を行います。

- (3) 登校後・授業中に「播磨町」に「警報」が発令された時

安全面を配慮し、状況に応じて判断します。

- ◇児童を下校させます。または、学校に待機させてから、下校させます。
- ◇下校が危険な場合は、引き渡しをします。（お迎えに来ていただきます。）

【地震発生時】 播磨町に「震度5弱以上」の地震が発生した場合

- (1) 臨時休校・・・学校再開の連絡があるまで、学校を閉鎖します。
- (2) 児童の引き渡し（登校後・授業中に地震が発生した場合）

- ◇状況に応じて、安全を確認しながら避難させます。
- ◇警報が解除された時、状況に応じてそのまま待機か、引き渡しをします。

◎ 緊急時の連絡は、学校メールで伝えます。

- ※停電等の場合、メール配信が不可能になる場合がありますのでご了承ください。
- ※「警報」とは、「大雨」「洪水」「暴風」「暴風雪」「高潮」「波浪」「大雪」です。
- ※万が一、メール配信が適切でない事案が起こった場合は、以下の連絡とします。
(電話) 学校→PTA代表地区役員→各地区

光化学スモッグ 及び PM2.5 の対応について

播磨町教育委員会などから、

「光化学スモッグ注意報」 「PM2.5の注意喚起情報（レベル2以上）」

の、発令情報があった場合、児童の健康状態に配慮し、原則として次のように対応します。

- (1) ◇校内放送などで周知する
◇伝達旗（黄色・三角形の旗）を掲揚する
- (2) 学校活動中の場合
◇長時間の外遊びの中止
◇運動場・プール等、屋外での体育授業の中止
- (3) 原則として、注意を与えたいうえ下校させる
◇できるだけマスクを着用し、寄り道をせずに下校する
◇帰宅後も、外での遊びを控える

◎ 保護者の皆様へは、注意喚起のため学校メールで伝えます。

【光化学スモッグとは？】

光化学スモッグとは、工場や自動車から排出された排気・排ガスに含まれる窒素酸化物などが、強い紫外線と化学反応を起こすことにより生まれる「光化学オキシダント」のことです。目がちかちかする・頭痛・息苦しいなど、人の健康に悪影響を及ぼすことがあります。

光化学オキシダントは、日差しが強く、気温が高く、風が弱い日などに、高濃度になりやすいことがわかっています。高濃度になると、光化学スモッグ「予報」「注意報」などが発令されます。

【PM2.5とは？】

PM2.5とは、大気中に浮遊している「微小粒子状物質」です。非常に小さな粒子（髪の毛の太さの30分の1程度の大きさ）のため、肺の奥深くまで入りやすく、呼吸器系や、循環器系への悪影響が心配されています。

濃度によりレベル基準が決められており、レベル2以上で注意喚起情報を発信します。PM2.5注意喚起時には、屋内でも、換気や窓の開閉を必要最小限にします。